

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「自らの命は自らが守る」地区防災支援事業
事業主体 (連絡先)	麻績村 麻績村役場総務課
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,416,260円 (うち支援金: 1,933,000円)

事業内容

- 麻績村防災マップの作成
平成28年度に見直しが行われた、地すべり警戒区域や村内に多く存在する土砂災害警戒区域、特別警戒区域、麻績川の浸水区域を修正した防災マップを作成配布する。防災マップを活用して、地域防災の課題についての意見交換に活用し、危険個所の把握や地域住民の避難体制を構築する。
- 防災学習会、防災懇談会等の開催
防災マップを活用して、地域防災の課題についての意見交換し、地域住民の避難体制を構築する。
- 地区避難所開設・運営(23地区)実施 職員が出向き、各地区の役員と避難所開設・運営訓練の実施に向けた懇談会を行い、防災マップを活用して意見交換をするとともに、訓練メニューの策定を行った。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

近年追加された地すべり危険区域や指定避難所を修正追加した防災マップを作成配布し、防災マップを活用した、地区防災懇談会を開催し、地域防災に何が必要かなど防災意識を高め、地区避難所開設・運営訓練計画を作成するとともに、計画に沿った訓練を実施したことにより、地域防災意識の高揚を図るとともに、地域防災力の向上に繋げることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

防災訓練は単発での開催でなく、継続的に実施することが重要であり、次年度以降も全村域での訓練をより充実した形で行い、地域住民のみならず、村職員も含めさらなる防災知識の向上と意識の高揚を図ることとしている。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【土のう袋づくり訓練】

【目標・ねらい】

- ① 地域防災の課題の洗い出し
- ② 地区内危険個所の把握
- ③ 地域住民の避難体制構築
- ④ 地域防災意識の高揚
- ⑤ 地域防災力の向上

※自己評価【 B 】

【理由】

事前打ち合わせ、訓練を行ったことで、上記に掲げた目標はおおむね達成できたものと考えているため。